



下水汚泥肥料『アクアピア1号』の効果検証試験で 南安曇農業高等学校が稲刈りを実施します

安曇野終末処理場(アクアピア安曇野)から発生する下水汚泥を汚泥肥料『アクアピア1号』として肥料登録し、南安曇農業高等学校と協働で稲の生育試験等の効果検証試験を進めています。

5月に田植えをしたコシヒカリが収穫時期を迎えましたので、生徒による稲刈りを行います。

稲刈り

(1) 日時

令和6年9月13日(金) 午後1時から(2時間程度) ※少雨決行

(2) 場所

南安曇農業高等学校第2農場(安曇野市堀金烏川1773番地1) 5号水田一部区画(別紙参照)

(3) 内容

- ・ 下記4試験区で稲刈り及び脱穀を行い、草丈、収穫量等を比較します。

- ①アクアピア1号
- ②アクアピア1号+化成肥料
- ③化成肥料
- ④肥料無使用

(4) その他

- ・ 取材を希望される方は9月12日(木)午後5時までに下記担当者へお申し込みください。
- ・ また、当日は現場係員の指示に従い、指定場所への駐車をお願いします(別紙参照)。

県流域
下水道
初

下水汚泥肥料『アクアピア1号』

(登録日:令和6年5月10日)

- ・ アクアピア安曇野から発生する下水汚泥を濃縮、消化、脱水したもの。
- ・ 窒素 1.3%、りん酸 0.9~1.3%を含有



アクアピア1号



昨年度の生育試験(風さやか)

(参考) 効果検証試験

アクアピア安曇野から発生する下水汚泥について、昨年度から、肥料としての有効性や安全性に関する試験を実施しています。今年度は小麦、野菜、花きを試験対象として追加するなど、実用化に向け、より多くの作物・品種での利用可能性を検証しています。

(1) 内容

- ・ 土壌中の肥料成分調査
- ・ 稲、小麦、野菜、花きの生育試験
- ・ 下水汚泥の成分分析
- ・ 土壌への重金属成分の蓄積状況確認

(2) 今年度の日程

- ・ 4月 施肥
- ・ 5月 田植え
- ・ 9月 稲刈り
- ・ 3月 報告会

◎これまでの取組



(犀川安曇野流域下水道事務所 HP)

(問合せ先)【効果検証試験、アクアピア1号について】

担当 犀川安曇野流域下水道事務所
八町、高橋
電話 0263-73-6571(直通)
ファクシミリ 0263-73-6572
電子メール azuminoryuiki@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)【流域下水道の肥料化について】

担当 環境部水道・生活排水課
内川、花岡
電話 026-235-7320(直通)
ファクシミリ 026-235-7399
電子メール ryuiki@pref.nagano.lg.jp

試験実施場所 位置図

